

2025
vol.68
12

晴ればれ HAREBARE



特集／

暑さに強い注目品種！

「きぬむすめ」と「にじのきらめき」

生産部会紹介／

勝英にじのきらめき部会

広報1年生が行く／

女性部 勝英地区の
黒大豆おこわづくり

直売所だより／

福田青空市「すいれん」

仲間や地域と ともに挑戦する



ワクワクする農業と地域の未来を

 JA晴れの国岡山

高梁市で就農して2年目となる稻垣憲作さん。仲間や地域とともに、ブドウの栽培に励みます。

「ピオーネ」产地との出会い

兵庫県で警察署に勤めていましたが、将来を見据え、家族とともに仕事がしたいと模索。移住支援の団体を通じて、同市が「ピオーネ」的一大産地であることを知りました。両親が岡山県出身で、自身も土地勘があつたことも決め手となり「自分も栽培をやってみたい」と移住し、就農しました。

一から栽培を始める

部会独自の栽培マニュアル「虎の巻」を参考に取り組みます。疑問があれば先輩たちやJAの担当職員らに相談し、栽培方法や苗木の植え方などを教えてもらいながら、技術を身につけました。

栽培管理のデジタル化を図ることも、土壤の状態を正確に把握するため、スマートフォンでほ場の環境を確認できるモニタリングシステムを導入。地中の温度・湿度・水分量などのデータを確認し、適切な水管理に役立てています。

ひほくぶどう生産部会 稻垣 憲作さん (48) 新しく開拓したほ場で若木の誘引に取り組む



仲間や地域とともに挑戦する

新しく開拓したほ場で若木の誘引に取り組む

挑戦は続く

今後は土地を開拓してほ場を23haから約60haへと拡大し、「ピオーネ」「シャインマスカット」「翠峰」に加え、「オーロラブラック」の栽培を始めます。「さまざまなお支えがあり、栽培ができるいる。自分が経験したことを、これから農業を始める人に伝え、地域を盛り上げたい」と新たな目標に向け挑戦は続きます。

達成感が次につながる

このページのお問い合わせは有漢堂農經濟センター（0866-57-3225）まで

収穫が近づくとカラスやハクビシンなどによる鳥獣被害に見舞われました。「先輩から『防鳥テグス』でほ場を囲うことを教えてもらい、対策を進めた」と振り返ります。苦労を乗り越え、色つきがよく高糖度なブドウを収穫したときの達成感と、出荷してから手掛けたものが売れたときの喜びが、次の栽培へのモチベーションになっています。

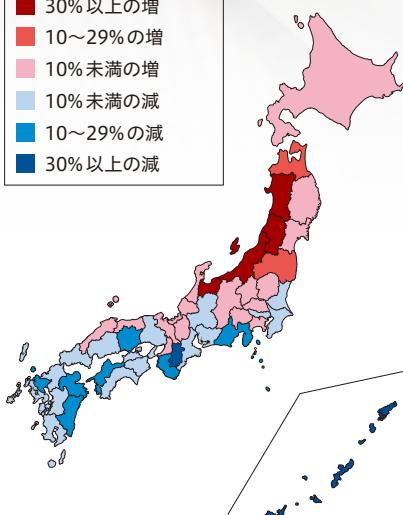
暑さに強い
注目品種!

「きぬむすめ」



「にじのきらめき」

水稻うるち玄米1等比率
2024年産と2023年産の比較
(2024年10月末時点)



特に西日本で一等米の比率が減。岡山県では、2023年産の72%から24年産には60%と減少している。

出典：農林水産省「米をめぐる状況について」
をもとに作成



白未熟粒

でんぶんの蓄積が不十分のため白く濁って見える。
見た目・食味両方に影響が出る

近年の猛暑は稻の生育や米の品質に影響を及ぼし、食味や等級の低下を招く「白未熟粒」などの高温被害が増加傾向

にあります。
そこで注目を集めているのが「高温耐性品種」。登熟期に高温にさらされても影響を受けにくく、品質や収量を維持できると期待されています。今後も地球温暖化に伴い高温傾向が続くことが懸念され、主食用の品種において、高温耐性品種の占める割合が年々増加しています。

夏の猛暑 生育に大きく影響



猛暑が常態化する中、水稻の高温耐性品種として注目を集めている「きぬむすめ」と「にじのきらめき」。今月はこの2品種をピックアップして、品種特性や栽培のポイント、食味などの魅力をお伝えします。

きぬむすめ



生産者に聞く 質・量・味の三拍子 そろった品種



地球のために
できること



「きぬむすめ」は、2014年に岡山県の奨励品種に採用されました。日本穀物検定協会が毎年公表している「食味ランキング」で県産「きぬむすめ」が9年連続で最高位の特Aを獲得。県産米ブランドの確立を担う主力品種です。



岡山米きぬむすめ
マスコットキャラクター
「おきぬちゃん」



生産者
すぎもり のぼる
杉森 昇さん(78)
(総社市)

知人のすすめで試食し、そのおいしさに惹かれたのがきっかけで、2016年から「きぬむすめ」の栽培を始めました。現在、約1.1haで栽培しています。

JAグループ岡山では、瀬戸内海でとれた牡蠣の殻を再利用した「里海米」の生産を進めています。環境保全に貢献できる「里海米」づくりと一緒に取り組んでみませんか。

高温に強く、強風でも倒れにくいほか、病気にも比較的強いことから、栽培しやすい品種だと感じています。地域の気候とも相性がよく、近隣でも多くの農家が栽培しています。高温障害や倒伏を防ぐため、他の品種から切り替える人も増えています。

肥料を施す時期や分量は、穂の状態を見極めながら調整するなど、栽培管理を

徹底し、今年は10ha当たり9.5俵の豊作でした。味もよく、家族や販売先からの評判も上々です。

品質のよい、おいしいお米ができるとうれしく、これからも「きぬむすめ」を作り続けていきたいと思っています。

◆「里海米」とは…指定の牡蠣殻資材を使つた田んぼで育てた米のこと

お米にもいいこと 牡蠣殻の効果

◆ 1 主成分であるカルシウム他に、天然のミネラル(微量元素)などを豊富に含んでいるので、収量アップや品質の向上が期待できます。

2品種を紹介!

栽培スケジュール



品種特性

- 多収で玄米の外観品質に優れる中生品種
- 草丈がコシヒカリより短いので倒伏しにくい

留意点・栽培のポイント

- 白葉枯病にやや弱い
- 多肥栽培や遅い時期の穗肥は、たんぱく含有量が増加し、食味が低下するので注意する
- ケイ酸や苦土が不足すると食味が低下するので、土づくりが重要



粘りが強く、冷めてもモチモチでおいしい米。お弁当・おにぎりにおすすめ

県北で作付け急拡大。この秋には精米販売スタート

NIJINOKIRAMEKI

にじのきらめき



品種特性

- 草丈が短く倒伏に強い
- 高温登熟耐性に優れ白未熟粒の発生が少ない
- 多収・大粒で玄米外観品質が優れる中生品種

留意点・栽培のポイント

- 他品種と比べ多くの肥料が必要
- 白葉枯病にやや弱い
- 茎が直立型で株元の風通しが悪く紋枯病が発生しやすい
- 日照条件がよく、地力の高いほ場で栽培する



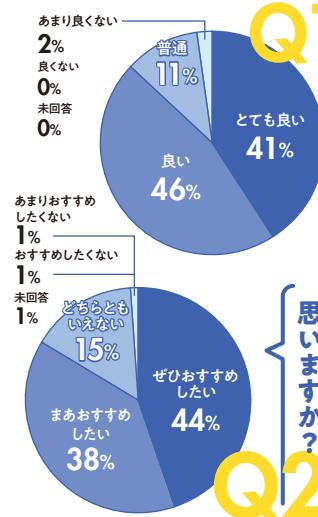
粒が大きく、粘り・甘みもコシヒカリと同等の良食味。炊き込みご飯や濃い味のおかずにぴったり



近年食べたことのない
おいしい
柔らかくて
子どもも好きそう

時々購入している
甘みがあって
おいしい
一粒一粒が
しっかりと
している

アンケートは10月17日に旬感広場で実施し、136人に回答いただきました



店頭販売に合わせ、認知度向上と消費を聞き、食味のアンケートを実施しました。

試食アンケートを実施



2 アルカリ効果により酸性土壌を中和させ、肥料成分を作物に吸収されやすくし、土壌の団粒化を促します



「農協精米」「にいみ源流米」はJA直売所(一部店舗除く)などで販売中

まずは食べてみよう!

集荷から加工調製・販売まで一貫してJAで行う、「農協精米」「にいみ源流米」として「きぬむすめ」「にじのきらめき」を販売しています。中間コストの削減で農家所得の増大につなげる一方、消費者には新鮮でおいしいお米を届けています。

※里海米に取り組む場合はお近くのアグリセンターへお問い合わせください



このマークが認定の証！
このマークが入った米袋が里海米の認定商品の証です



「おいしさを広くPRしたい」と話す生産者



講習会などで生育状況の確認と情報を共有

■部会の特徴

地球温暖化による異常気象などで年々栽培が難しくなる中、耐暑・多収性を兼ね備えて誕生した新品種「にじのきらめき」をいち早く導入し、産地化に取り組んでいます。3年前から試験栽培を始め、今年3月に部会を設立。栽培は各地に広がり、今年度は350haに迫る勢いとなりました。

部会長にインタビュー
あじた はじめ
芦田 元部会長



■今年の作柄

梅雨が短く、水稻に一番水が必要な時期に河川やため池の水が枯渇し、生育への影響を心配しました。地域で水を分け合うなどして無事刈り取りを迎え、10月上旬現在で1等米比率は98%、昨年の6,000俵を大きく上回る18,000俵を集荷しています。

9月は秋の長雨により他品種に倒伏被害が出る中、「にじのきらめき」は大きな被害は受けず、生産者からの評価も高まっています。

■今後の取り組み

2018年に誕生した新しい品種のため、現地講習会や生産者同士の情報共有・試験ほ場の設置などで地域にあった栽培方法を探るなど、早急な栽培技術の確立が必須です。10aあたり平均10俵以上の収量を目指し、生産者・JA・農業普及指導センターが協力し、反省点を来年の作付けにいかしていきます。

食味・品質を安定させ他産地との区別化を図り、県内一の作付けを誇る地域として消費者や実需者にPRし、価格の安定につなげていきたいです。

生産部会紹介

勝英にじのきらめき部会 (勝英地域)

概要

地域	美作市・津山市勝北地区・勝央町・奈義町・西粟倉村
部会員	300人
栽培面積	350ha
目標出荷量	2,100t
目標販売額	5億2千万円

水稻

土づくりで高温対策

登熟期間中に高温が続くと、未熟粒が発生しやすくなり、水稻の収量・品質が大きく低下することが心配されます。来シーズンに向け暑さに負けない米づくりを目指し、その基本となる「土づくり」に取り組みましょう。

3つのポイント

(1) 有機物を入れましょう

稻わらのすき込みや堆肥などを投入することで土壤の有機物含量を増やし、保水性と肥沃度を向上させます。これにより、根の活性が高まり、高温耐性が強化されます。

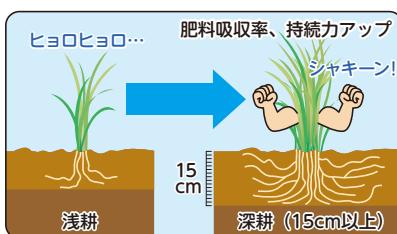
(2) 土づくり資材を入れましょう

ケイ酸には、根・茎・葉を丈夫にする効果や稻体の温度を下げ光合成能力の低下を抑制することができます。また、鉄分には硫化水素などのガスから根を守る効果があり、生育後半まで根が元気で、肥料の吸収を高めます。



(3) 深耕をしましょう

作土深を15cm以上にすることによって、根の張りを深くし、養水分の吸収範囲を広げます。深耕により、土壤の通気性が改善され、根の成長が促進されます。



※稻わらは焼かずにつき込んで、有効に利用しましょう!

稻わらのすき込み



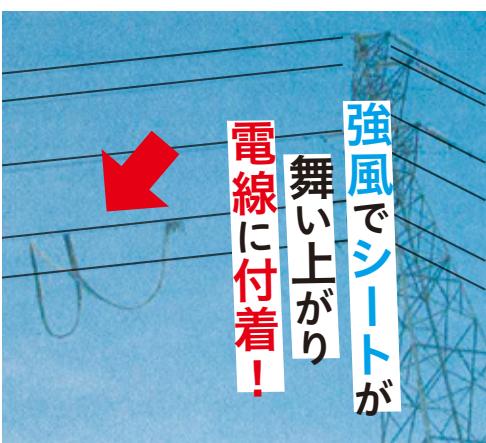
秋に実施
しっかり腐熟、メタン発生防止

米の高温対策を実施しよう



【岡山県ホームページ】

施肥例などは、水稻栽培ごよみの
本田の施肥設計をご覧ください。



農業用シートの強風対策を
農業用シートを使用する際は強風で飛ばないよう重石を載せるなど注意をお願いします。シートが電線にかかってしまった場合は、中国電力ネットワーク(株)岡山ネットワークリンターフー課(086-265-16854)へご連絡ください。

「農業ポータルおかやま
及びポータル専用サービス」
2026年3月末で終了
「農業ポータルおかやま
及びポータル専用サービス」は2026年3月末をもちましてサービスを終了いたします。ご利用中の方は、**必要なデータを2026年3月31日(火)までに保存**いただきますようお願いいたします。

2026年3月末で終了
「農業ポータルおかやま
及びポータル専用サービス」
2026年3月末をもちましてサービスを終了いたします。ご利用中の方は、**必要なデータを2026年3月31日(火)までに保存**いただきますようお願いいたします。



成績

10月17日

和牛子牛セリ市況

(JA全農おかやま総合家畜市場)

性別	頭数	最高価格(税込)	平均価格(税込)	平均体重
雌	136	757,900円	569,035円	281kg
去勢	144	911,900円	680,103円	312kg
総合	280	911,900円	625,943円	297kg

※雌・去勢ともに平均価格を下げ、総合平均は前月より23,819円安くなりました。全国的な子牛の減少により購買意欲は強いものの、出場子牛のばらつきがみられました。

直売所出荷者募集 旬感広場「晴れのち晴れ」

旬感広場「晴れのち晴れ」の出荷会員を募集しています。詳しくは下記コードをご覧ください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

0866-93-2338(9時~16時)





▲みんなで販売の準備



▲みそを買い求める行列

倉敷かさや地区

倉敷南支部西阿知地区



みそづくりで 地域とつながり

J Aと倉敷市の協賛で女性部がみそづくりを始めたのは昭和50年代後半。みそづくりを通じて地域とつながり、楽しくにぎやかな活動の輪が広がり、次の世代へと引き継いでいます。昨年末から仕込みを始め、完成したみそを10月に地域の方へ販売しました。評判が広まつて行列ができるほどの人気となり、今年も無事に完売しました。毎年楽しみにしてくれている方も多く、購入された方の笑顔が来年のやる気につながっています。

新見地区



地域とともに仲間とともに バザーや体験に笑顔の感謝祭



▲人気を集めるおこわや餅の販売



▲部員が仲間と学び合いながら製作した手芸品を展示販売



▲親子で楽しむフレッシュミズのワークショップ

食と農を基軸に協同の輪を

が並び、来場者とのやりとり

広げようと、新見地区の感謝祭にバザーやワークショップを

や会話に笑顔が広がりました。

三吉孝美部長は「地域みんなで喜んでもらえるのが活動の原点。

参加して楽しい組織を内外にア

祭にバザーやワークショップを

喜んでもらえるのが活動の原点。

出店しました。組合員や地域住民が毎年楽しみにしていました

喜んでもらえるのが活動の原点。

「JA新まつり」を継承し、

喜んでもらえるのが活動の原点。

規模こそ小さくなつたものの

喜んでもらえるのが活動の原点。

40年以上続く活動です。JA

喜んでもらえるのが活動の原点。

グループ統一運動の「国消国産

喜んでもらえるのが活動の原点。

や「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、地元産「ヒメ

喜んでもらえるのが活動の原点。

ノモチ」を使ったおこわや餅を

喜んでもらえるのが活動の原点。

加工販売し、食文化の伝承や

喜んでもらえるのが活動の原点。

地産地消の意義を訴えました。

喜んでもらえるのが活動の原点。

このほか、廃材を再利用し

喜んでもらえるのが活動の原点。

て作った手芸品を展示即売。

喜んでもらえるのが活動の原点。

手さげバッグや腕抜き、座布

喜んでもらえるのが活動の原点。

団など、手作りのぬくもりが

喜んでもらえるのが活動の原点。

感じられる作品150点以上

喜んでもらえるのが活動の原点。



あなたも女性部に入って活動に参加してみませんか 詳しくは

このページに関するお問い合わせは経済部(086-476-1838)まで

8つの地区を毎月リレーでつなぎます

△ 勝英地区 黒大豆おこわづくり 私たちと一緒に活動しよう



▲新米を堪能しました



▲テキパキと協力しておこわを作ります



▲食感や甘味から、お米の銘柄を真剣に予想しました

今回、初めて訪れた勝英地区。女性部のみなさんは元気ハツラツ! 活気あふれる楽しい活動でした。

この日は地元特産で大粒の黒大豆「作州黒[®]」と新米「ヒメノモチ」を使ったおこわを作りました。おこわを食べる前に新米の銘柄当てクイズに挑戦。「コシヒカリ」「あきたこまち」「にじのきらめき」「きぬむすめ」の4品種を食べ比べました。それまでにぎやかだった会場が静まり返るほど、

さかもと
広報担当 坂本

各々真剣に炊きたての新米を吟味し、銘柄を解答用紙に記入しました。答え合わせの結果、16人中4人が全問正解。「作州黒豆」などのプレゼントを受け取り、笑顔を見せました。勝英基幹アグリセンターの松尾センター長が4品種について解説。味や食感の違いだけでなく、品種の特性も学びました。

同地区では地元の特産黒大豆「作州黒」を使った料理教室や地域住民を交えた多肉植物の寄せ植え教室などを開催。イベントに参加し、地産地消の発信もしています。野上美恵子部長は「みんなで協力して、若い世代も参加したくなる活動をしていきたい」と笑顔で話します。



女性部の活動を紹介

女性部の和やかな雰囲気が感じられますよ!



農業のために 地域のために 明日のために
JA共済の地域貢献活動

直売所だより

Vol.7

福田青空市「すいれん」



天候に左右されない高品質の
「連島れんこん」を届けたい

1本1本丁寧に手作業で収穫

今月の
出荷者

高橋 幹雄さん
(倉敷市連島町)



倉敷市北畠6-540-1
営業時間:9:00~16:00
定休日:月曜日・年末年始
086-441-2409

安定して高品質な「連島れんこん」を出荷できるよう、ほ場ごとの状態を見極めて肥料の種類や量を調整しています。粘土質の土壤なので収穫は1本1本手掘りの大変な作業です。秋から冬にかけては特に実太りがよく甘みがあり、皮ごと食べられます。オススメは天ぷら。輪切りでなくタテ切りにして食べるより甘みと食感を楽しむことができます。

しっかりと実のつまつたレンコンには生産者の想いもつまっています。地域からの応援に応え、「連島れんこん」を後世に残せるよう、日々の栽培管理に励んでいます。

美味ちゃん
天気予報
でも紹介
QRコード

地元産の新鮮野
菜が並びます

「連島れんこん」・「連島ごぼう」・ショウガなど地元の特産をはじめ、野菜・果物や色とりどりの花が並びます。「連島れんこん」は、8月上旬から翌年の5月下旬まで出荷があり、年末になるとおせちなどの材料に、多くの方が訪れます。専用の箱に詰めた贈答用も人気です。



色とりどりの花が
来店者を迎えます



私の
これがオススメ!



おおしま けんじろう
大島 剑次郎 店長

8 働きがいも
経済成長も

大臣賞に日笠さん(吉備中央町) 農政局長賞に築山さん(鏡野町)



グランドチャンピオンに輝いた「しんさくら751」

▼若雌区の1
しんかつのり45
(竹本康紀・新庄
村)▼若雌区の2
II第535なが
場・新見市)▼若
雌区の3=さち
かんげつ(福島草
晴・真庭市)▼経
産牛の区=みえ
きよたま(西村佳
明・新見市)

10月中旬、真庭市で開かれた第80回岡山県畜産共進会にて審査に臨み、各区の首席の中からグランドチャンピオンの農林水産大臣賞に日笠敬太さん(吉備中央町)の「しんさ

くら751(若雌区の4)」、次席のリザーブチャンピオンの中国四国農政局長賞に築山健さん(鏡野町)の「のぼるつき・のぼるふじ・のぼるてん(繁殖牛群区)」が輝きました。日笠さんは「50年以上前から何度も出品して初めての受賞でうれしい。愛情を注ぎ、大切に世話をして、これからもがんばりたい」と笑顔で話しました。吉備中央町とびほく統括本部が団体優勝を飾りました。

このほか、各区の優等賞首席は次の通り。(敬称略)

▼若雌区の1
しんかつのり45
(竹本康紀・新庄
村)▼若雌区の2
II第535なが
場・新見市)▼若
雌区の3=さち
かんげつ(福島草
晴・真庭市)▼経
産牛の区=みえ
きよたま(西村佳
明・新見市)



「国消国産」もっと知って 強化月間に合わせてPR

10月中旬には総社市の「旬感広場」でガラポンくじや新米の試食イベントを開催。合わせて実施したアンケートに訴えました。

10月中旬には総社市の「旬感広場」でガラポンくじや新米の試食イベントを開催。合わせて実施したアンケートに

生産資材の高騰や猛暑の影響など米生産を取り巻く現状を訴えました。

10月中旬には総社市の「旬感広場」でガラポンくじや新米の試食イベントを開催。合わせて実施したアンケートに

10・11月の「国消国産月間」に合わせ、ラジオやイベントで「国消国産」を呼びかけました。10月上旬には内藤敏男組合長とつやま青壯年部の宮尾廣実部長がラジオの生放送に出演。宮尾部長は「価格が安いと安心してお米を作ることができず、高齢化とともにやめていく耕作地が多い」と説明。

内藤組合長は、「生産コストに見合った適正な価格形成を実現し、農家と消費者の双方が納得できることが重要。JAグループを挙げて『国消国産』の理解醸成をさらに進めしていく」と話します。



美咲町大坪和西地区から生放送ラジオで米生産の現状を発信

新品种「にじのきらめき」の認知向上を目指し試食を呼びかける内藤組合長(左)

国消国産を呼びかけるガラポンくじで賞品を渡す磯田健一常務(中央)



宮農指導員のスキルアップへ アスパラ苗の植え付け



宮農指導員の植え付け研修が実施されました。地域の担い手に出向いて宮農指導や資材提案ができる人材の育成強化を目的に、宮農指導員強化研修を実施しています。

9月下旬に全農おかやま職員の指導のもと、くらしき作陽大学内に設置した研修用ハウスで、アスパラガス苗を植え付ける実践研修を行いました。同大学の学生と一緒に苗を植え付けたほか、水管理や設置器具の確認、収穫までの流れを共有しました。

参加した宮農指導員は「今年度の研修は実践的な研修が多く、生産者と対話する際の参考にしたい」と話しました。

「フォックスフェイス」出発

びほく花木生産部会は10月上旬、高梁市で「フォックスフェイス」の出荷進発式を開きました。平松昭博部会長らが、備中高梁稻荷神社に奉納。今年度の好調な出荷を祈りました。



一時停止を無視したことでの出合い頭に乗用車と衝突

中旬には同市のJA直売所「高梁グリーンセンター」で「フォックスフェイス」をPR販売。来店者を魅了しました。平松部会長は「水につけなくても約3ヵ月鑑賞できるのでクリスマスや正月に飾つてほしい」と話します。

松部会長は「水につけなくても約3ヵ月鑑賞できるのでクリスマスや正月に飾つてほしい」と話します。



「フォックスフェイス」を神社に奉納する平松部会長(右)

自転車もルールを守つて 交通安全教室で疑似体験

秋の全国交通安全運動期間中の9月下旬、笠岡市の笠岡工業高等学校で警察とJAグループが自転車交通安全教室を開きました。

スタントマンが危険な行為に伴う交通事故を防ぐための知識を学ぶことを目的に、



「雄町」を使った日本酒を味わう来場者

10月上旬、酒米「雄町」と「雄町」で作った日本酒をPRする「雄町と地酒の祭典2025」が岡山市で開かれました。県内17の酒蔵が出店した試飲会や「雄町」を使った全国の銘柄46点を集めた利き酒会を実施。2日間で約2000人が来場しました。来場者は「飲み比べができるので、『雄町』の多彩な味を楽しめた」と話しました。

「雄町と地酒の祭典」 特産の酒米をPR

事故の再現を行うことで、生徒に交通事故の危険性を疑似体験させ、自転車や二輪車の安全利用を伝えています。参加した生徒は「事故の恐ろしさを改めて目の当たりにした。一人ひとりが交通ルールを守り、自分の命を大切にする行動が、周りの人の命も守ることを知った」と話しました。交通安全の意識を高めました。

当たりにした。「一人ひとりが交通ルールを守り、自分の命を大切にする行動が、周りの人の命も守ることを知った」と話しました。交通安全の意識を高めました。



ダイハツ社員が農作業 食への意識高める

岡山ダイハツの社員が奈義町を訪れ、勝英地区特産の黒大豆「作州黒枝豆」の農業支援を行いました。

持続可能な開発目標(SDGs)につながる地域貢献活動として同社が取り組んでいます。「作州黒枝豆」の作業は2回目で、異常気象で収穫が遅れている事情を知り企画。畑での収穫・選果・調製など一連の作業を行いました。他業種との交流で特産のPRや関係人口の拡大にも期待します。



収穫に汗を流すダイハツ社員

商談会で特産売り込む 実需者との関係強化も

蒜山アグリセンター・まにわぶどう部会・かつやまのいも生産組合は10月上旬、真庭市主催の商談会に参加し、特産を売り込みました。

これまでのマッチングにより、昨年から関西圏で真庭産ブドウなどを販売するフェアの開催などにつながっています。

商談会の参加者は「直接やりとりはでき

WCS 稲 団地化し定着

(吉備中央町豊野天田地区)

農ある風景



白いフィルムで梱包されたWCSが並ぶ(10月24日撮影)

吉備中央町豊野天田地区の田んぼで和牛の餌となる発酵粗飼料(WCS)用稻の収穫や梱包作業が済み、出荷を出荷を待っています。米粒が完熟する前に、稻と茎葉を同時に刈り取り、ロール状にしてフィルムで包み込んで発酵させます。水田活用の有効な作物として作付けが定着し、飼料の自給率向上にも貢献します。

昨今の米価高騰で全国的に飼料用から主食用への転換が進む中、作付け農家の一人で自らも和牛繁殖を手掛ける日笠敬太さん(81)は「自給飼料を確保できるので助かっている。水稻農家にも畜産農家にも魅力がある作物として作付けを続けていきたい」と展望します。

動画も
公開中!



新鮮な房の詰め合わせが消費者から好評



津山地区で、一部分の花咲きや病虫害で規格外になつたブロッコリーのパック詰めの出荷を試験的に始めました。「直行便」事業を利用し、旬感広場「晴れのち晴れ」などにも運んでいます。生産者の所得増大や食品ロス削減に向けた対策として期待します。

12 つくる責任
つくる責任
∞

ブロッコリー無駄なく パック詰めで販売



試食を用意して高品質
ブドウをPRするまにわ
ぶどう部会

るのか」「東
京でもフェ
アは可能か」
など興味を
示し、生産
者やJAと
協議を重ね
ました。



同組合は2012年から県内では初の台湾輸出を開始。開始以来出荷拡大に努め、香港・シンガポールにも輸出しています。秋山組合長は「小さな産地でも『キラリと光る産地』を目指し続けたい」と話します。

内藤組合長は「これからもJAと行政機関が連携しながらパックアップしていきたい」と話し、山本政務官は「より一層輸出に励んでいただき、農業所得の増大を後押ししていきたい」と述べました。



秋山組合長のモモほ場を視察する
山本農水政務官(中央)ら

17 (一)ナーシップで
日本を連携しよう
農林水産大臣政務官(当時)の山本佐
知子参議院議員が10月上旬、総社市で

輸出に力を入れる農業組織の視察に訪れ
ました。総社もも生産組合の秋山陽太
郎組合長をはじめ、JAの内藤敏男組合
長ら関係者と輸出の意見交換を通じて交
流を深めました。

モモ輸出で意見交換
総社の生産組合を政務官視察



県 北 部：9月上旬～10月上旬まき／10月～11月中旬収穫
 県 中 部：9月上旬～11月中旬まき／10月～2月上旬収穫
 県 南 部：9月上旬～1月下旬まき／10月～3月下旬収穫

ホウレンソウは、秋から春先にかけてよく食べられる緑黄色野菜の一つで、特に正月の雑煮には欠かせないものです。冷涼な気候を好むので秋冬まきが基本作型です。



西部基幹
アグリセンター
たかもと しょうた
高本 翔太

1. 畑の準備

耕土が深く膨軟で、排水・保水性のよい土地に種まき2週間以上前に、10m²あたり堆肥20kg、石灰質肥料1.5kgを全面に散布し、よく耕します。

種まき1週間前に元肥として化成肥料（①「野菜の肥料」）2kgを施し、幅120cmまたは90cmの畝を立てます。排水性の悪いほ場では高さ20cm以上の高畝とします。

2. 種まき

条間15cmとして深さ1.5～2cm程度のまき溝を作り、底をできるだけ平らになります。種子の間隔を1～2cm程度となるようにまき、約1cm程度覆土し、軽く土を押さえ、しっかり水やりをした後、乾燥防止に切りワラや不織布などで覆いをします。

3. 間引き・追肥

1回目は、本葉が1～2枚の頃に株間3cm程度になるように間引きます。2回目は本葉3～4枚の時、株間5～7cm程度にします。追肥は2回目の間引きの後、速効性の化成肥料（②「化成肥料14-14-14」）を10m²あたり150g程度を条間に施用します。

4. 葉の黄化症状

排水の悪い畠では、よく下葉から黄化しはじめます。これは過湿による根痛みによるものです。

事前対策として排水性の改善と湿害に強い品種の選定を行います。

黄化症状が見え始めたら中耕をし、表面を乾かし、根に酸素が入るようにします。そして葉面散布剤を散布し、株の回復を促進します。

5. 病害虫の防除

アブラムシ類・ヨトウムシ類・ハクサイダニ・シロオビノメイガといった害虫に注意し、発生を確認したら早期に防除をします。

多湿で通風が悪いところでは、ベト病が発生しやすいので本葉4～5枚頃から定期的に防除します。

6. 防寒対策

1～3月収穫の作型では12月頃から不織布、ビニールなどで防寒をし、生育の促進を図るとともに品質の低下を防ぎます。この場合、日中ビニールトンネル内が高温多湿にならないように適宜換気します。

7. 収穫

草丈が20cm以上になると順次収穫します。春先に収穫する作型ではトウ立ちする前に早めに収穫するよう心がけます。



バックナンバーは
こちら!



おすすめ資料

①JA 晴れの国岡山 オリジナル野菜の肥料

窒素・リン酸・カリに加え、微量元素をバランスよく配合し、野菜の元肥・追肥に幅広く使えます。



②化成肥料14-14-14

野菜・果樹・花など幅広く使えます。高成分なので少量投入で経済的です。



レンコン



●見分け方

穴の大きさが均一で、漂白されて不自然に真っ白ではなく、自然のまま少し黄色がかったものがよいです。

●主な栄養成分

ビタミンCが豊富に含まれ、加熱しても壊れにくいです。風邪予防や肌の調子をよくするのに役立ちます。また食物繊維も多く、腸内環境を整えコレステロール排出を助ける働きもあります。

＼レンコンを使って1品／

レンコンの明太大葉和え

材料／2人分

レンコン	120g
キャベツ	120g
鶏もも肉	120g
酒	大さじ1
塩コショウ	少々
片栗粉	20g
油	少量
明太子	30g
大葉	2枚
きざみのり	適量

つくりかた

- ① レンコンは皮を取り、1cm幅の半月切りにして15分ほど水にさらす。
- ② ①の水気を取る。
- ③ キャベツは一口大に切る。
- ④ 鶏もも肉は食べやすい大きさに切り、塩コショウ・酒をふり約5分置き、片栗粉をまぶす。
- ⑤ 熱したフライパンに油を入れ、④を焼く。
- ⑥ 火が通ったら、②③を加えて炒め、レンコンがやわらかくなるまでフタをして焼く。
- ⑦ 火を止め、皮を取ってほぐした明太子を加えて全体をさっと和える。
- ⑧ 皿に盛り、千切りにした大葉ときざみのりをふりかける。

調理時間

20分

※1人分あたり

エネルギー

244kcal

塩分 1.3g

野菜摂取量

約120g(1日の目標野菜

摂取量の約3分の1)

レンコンのシャキシャキ感と明太子の
うまい、そして大葉の香り。彩りよく
食欲をそそる一品です。



JAからのお知らせ

INFORMATION

理事会だより
令和7年度9月末仮決算状況ほか

令和7年度10月期理事会を10月31日に開き、次の事項について審議し、承認されました。

【附議事項】第1号議案：総代選挙にかかる選挙管理者・立会人等の承認／第2号議案：出資口数の減少（組合員の申し出による）

【報告事項】令和7年度9月末仮決算状況および事業実績／リスク管理委員会報告（相談・苦情・事務ミス等・反社会的勢力排除対応・

管理先対応状況（令和7年度第2四半期）・内部統制確立に向けた重点化対策取組状況・コンプライアンス取組状況・違反状況・JAヘルpline運用実績報告・信用店舗防犯訓練実施状況（令和7年度上半期）・特殊詐欺等の被害防止にかかる岡山県警察との連携・

令和7年度役員コンプライアンス研修会）／令和7年度上期車両事故状況／令和7年度労働災害状況／職員数の状況／ALM委員会報告／その他（①令和7年度年末手当の要求②理事に対する貸付の実行報告③理事との購買取引の実行報告）

年末年始のお知らせ
12月中旬よりHPなどに掲示

年末年始の各店舗・事業所・ATMの営業日・営業時間などはJAホームページおよび各店舗への掲示により12月中旬からお知らせします。公式LINEでも配信します。

職員の身だしなみを見直し
自分らしく働ける職場へ

職員の個性や多様性、働きやすさを尊重し、誰もが働きやすい職場を目指し、今年10月から職員の服装規定を見直しました。

個性を個性をいかしつつもJA（時・場所・場合）を意識し、「節度」「清潔感」「誠実さ」を重視した服装規定を見直しました。

職員一人ひとりが自分らしく働き、より能力を発揮することでき、これまで以上に質の高いサービスを提供し、組合員・利用者みなさまの満足度向上につなげてまいります。ご理解よろしくお願ひいたします。

新年のカレンダーを訪問日で配布していますのでぜひご利用ください。不明な点がありましたらお近くの支店までお問い合わせください。

健康なおやつコンテスト
「サステイナレシピ募集中

くらしき作陽大学と共催し、「健康なおやつ」のレシピを募集します。テーマは「サステイナブルフード」を使つて健康なおやつを作ろう！」です。

応募は1月9日（金）まで。優秀作品には地産地消グッズをプレゼントします。

お問い合わせください。

詳しくは
こちら
QRコード

さくよう
健康なおやつ
コンテスト2025

新年のカレンダーを「利用ください
訪問日で配布

年末調整の「質問は国税庁HPへ
税務署からのお知らせ

年末調整に関する質問は、チャットボットの税務職員ふたばにお気軽にご相談ください。土日、夜間でもご利用いただけます。

①チャットボット（ふたば）に質問する

年末調整に関する質問は、チャットボットの税務職員ふたばにお気軽にご相談ください。土日、夜間でもご利用いただけます。

②タックスアンサーを利用する

年末調整などのよくある国税の質問に対する一般的な回答を調べることができます。



詳しくは
こちら
QRコード



組合員限定

JA晴れの国岡山

ウインターフィンターチャンペーン



期間 2025年11月4日(火)▶2026年1月30日(金)

対象
条件

- 個人の組合員(正組合員・准組合員)及びそのご家族の方
- 店頭でスーパー定期貯金10万円以上新規(ニューマネー)お預入れの方
- 募集金額110億円(但し募集金額に達した場合は、期間内でも終了させていただきます)

スーパー定期貯金

©ソラとサン

1年(単利)

キャンペーン金利

年 **0.50%**

(税引後:0.398%)

3年(複利)

キャンペーン金利

年 **0.60%**

(税引後:0.478%)

3年(複利)

投信口座を当JAにて開設されている方
(買付残高がある方)

年 **0.65%**

(税引後:0.517%)

2025年11月4日現在

金利情勢等の変化によりキャンペーン期間中であっても金利変更する場合やお取り扱いを中止する場合があります。

金利について

店頭金利+**0.25%**
(税引前)

投信口座を当JAにて
開設されている方
(買付残高がある方)

店頭金利+**0.30%**
(税引前)

【商品概要(定期貯金)】 ●対象者:新規預入れの個人の組合員(正組合員・准組合員)及びそのご家族の方 ●預入額:10万円以上 1円単位 ●対象商品:スーパー定期(単利型・複利型)※ATMおよびネットバンクによるお預入れ、既に当JAにお預入れの定期貯金等によるお預け替えは対象外となります。 ●お預入れ期間:1年(単利)、3年(複利) ●利息:1年0.50%(単利)、3年0.60%(複利)、投信口座を当JAにて開設されている方(買付残高がある方)3年0.65%(複利) ●税金:利息は20.315%(国税・復興特別所得税を含む)15.315%、地方税5%)の分離課税となります。 ●満期日以後の利息は解約日または書替継続日における普通貯金利率により計算します。 ●中途解約:原則としてこの定期貯金は期限前解約ができます。やむを得ず中途解約をする場合は、当JA所定の中途解約利率により計算した利息とともに払い戻します。 ●その他:この商品は貯金保険制度の対象であり、同保険の範囲内で保護されます。 ●期間中であっても、予告なく本キャンペーンを終了する場合があります。 ●金利は随时見直しを行います。本キャンペーン金利の対象期間中であっても、金利情勢などにより変更する場合がありますので、お取り引きの際は必ず最新の金利をご確認ください。 ●期間:2025年11月4日(火)▶2026年1月30日(金)

詳しくはお近くのJA信用窓口へお問い合わせください

2025年度 JAの巡回人間ドック(健診)のお知らせ(1月)

地域の方を対象にした健康診断を実施します。ご希望の方は3週間前までに各お問い合わせ先にお申し込みください。

実施月日	統括	会場	開始時間	お問い合わせ先
1月	19日(月)	岡山東	熊山支店	8:30 赤磐アグリセンター 086-955-2077
	21日(水)	岡山西	倉敷東支店	8:30 倉敷東支店 086-429-1171
	29日(木)	津山	久米南支店	8:30 久米南支店 086-728-2211
	30日(金)			



みんなの
ひろば



MINNANO
HIROBA

読者のみなさまから
お寄せいただいた
イラストやお便りなどを
ご紹介!!



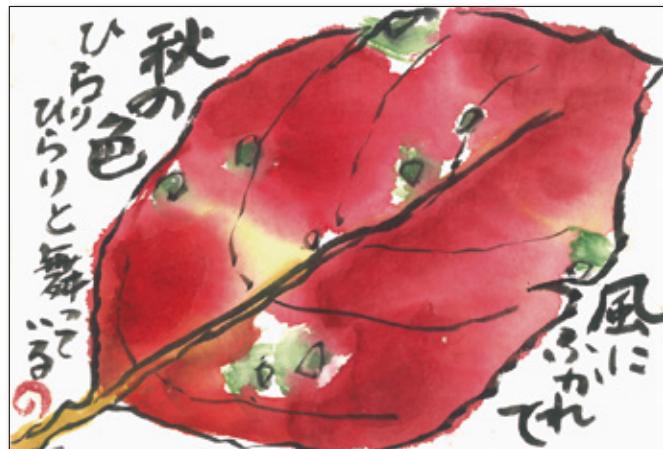
美作市・小林 宏子さん



今年も柿をつるしました
倉敷市・あゆゆさん



バラがきれいに咲きました
備前市・しんちゃんばあばさん



美作市・福原 矩子さん

▼笑顔が広がる広報誌をいつもありがとうございます。知らない情報を得ることができます。色々学びになります。

笠岡市・ひつじ雲さん(30代)

▼表紙の若手生産者の姿に元気をもらいます。農業で食べていける世の中になつてほしいと願うばかりです。

鏡野町・のりピーさん(70代)

▼広報誌を読んで、どのページにも「ブドウ農家が出ていて『がんばれ』と思いました。」NEメンバーズカードを使ってみようと思います。

美作市・河副 結菜さん(10代)

▼暑い夏が過ぎ朝涼しくなりました。これから冬野菜の支度に向けてがんばります。

井原市・塩飽 千恵さん(50代)

▼「年金友の会」ENE会員証を使って、色々お店で割引やサービスを利用してみたいとワクワクしました。

倉敷市・のりちゃん(60代)

新米は 食べて美味しい 地元米
たかしちゃん

柿食えば 幼い頃の 友思う
じゅんちゃん

南瓜の つるをたぐれば ゴロゴロと
ちろちゃん

夕方に いなほの先に 赤トンボ
室山泰子さん

夏が過ぎ もう冬支度 秋はどこ
オリーブさん

栗ご飯 下ごしらえも ついてくる
モモちゃん

テーマ

日頃の農作業で感じる想い、家庭菜園や直売所の楽しみやエピソード、農の風景など。

※作品は楷書で書いていただき、漢字にはふりがなを記入ください。

みんなからの「写真」「イラスト」「お便り」「川柳」を
大募集しています。
ご意見ご感想もお待ちしています!!

あぜみち川柳

芋掘りは 孫の助っ人 百人力量
ばばゴジラさん



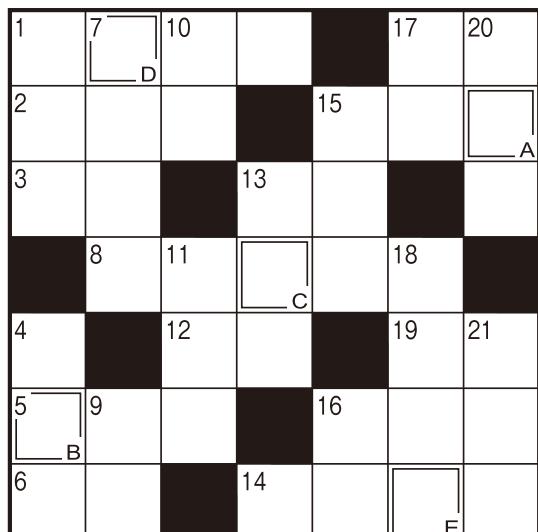
クロスワードパズル

正解者の中から抽選で20の方に直売所などで使える 「農協全国商品券(2,000円分)」をプレゼント!!

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか? (出題/ニコリ)

▽ タテのカギ

- 夜目——笠の内
- 足を中に入れて暖を取ります
- サッカー日本女子代表の愛称に使われている花
- クリスマスツリーに使われる木
- 日本酒を温めること
- じようごとも呼ばれる道具
- 忘年会で乾杯の——を取った
- 高いところに載せたものを取るときの体勢
- クリスマスツリーのてっぺんにも飾ります
- 青い染め物に使われる植物
- 物ごとの順序などがさかさまになっていること
- ささがきにすることも多い根菜
- 韓国の首都



▶ ヨコのカギ

- サンタクロースが乗るソリを引きます
- 練り物や大根などを煮込みます
- ごはんのこと。握り——
- 和服の袖の下、袋状の部分
- を憎んで人を憎まず
- 南米の北端にある国。首都はボゴタ
- 漢字では独活と書く山菜
- 木を切り倒すときに使います
- dBと表記される、音などの強さを示す単位
- 暮れのあいさつとして贈ります
- 人間は二足——をする生き物です
- 疲れたときには出して、おいしいときには落ちるもの
- 泣き顔になること。——をかく

クロスワードパズル
先月号(11月号)の答え
「ブンカサイ」

応募総数
1,359件



応募締切

2025年12月15日(月)必着

お便りなど投稿・プレゼント応募方法

LINE・ハガキ・応募フォーム・FAXのいずれかに必要事項をご記入いただき、ご応募ください。

ハガキ

85円
切手

〒713-8113
倉敷市玉島八島
1510-1

JJA晴れの国岡山
企画課
「晴ればれ」係

●郵便番号・住所
●氏名
●電話番号
●年齢
●パズルの答え
●よかつたコーナー
(複数回答可)
●ご意見・ご感想

LINE

応募フォーム

スマートフォン
から簡単応募▶▶▶

JJA晴れの国岡山 晴ればれ応募

FAX

086-476-1840

あとがき

くだもの王国おかやま、モモにブドウに柿に梨に栗に…秋を越えると毎年ばっちりします。ここから先はおいしいお米とおいしい冬野菜が待っていて、瘦せる暇がありません。うれしい悲鳴です。みなさんもおいしい旬の農産物を堪能してください。(江森)

※誌面の都合上、投稿いただいたすべてを掲載できない場合がございますがご了承ください。

※個人情報は、投稿コーナーへの掲載や賞品発送、JA事業運営以外では使用いたしません。

※投稿写真は、人物など被写体に関する肖像権などに触れる可能性のないものに限ります。また、可能なかぎり写真の説明をご記入ください。

※ペンネームをご希望の方は、ご自身のペンネームを必ず明記してください。

※投稿いただいた作品は返却いたしません。

※「みんなのひろば」の掲載がプレゼントの当選とは限りません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※掲載を希望されない場合はその旨を明記してください。



とび“きり” フェイス!

子どもたちの「食と農」の体験を
笑顔とともに紹介します

にっこり笑顔で
「にこまる」収穫!



自分たちで植えた苗がこんなに大きく育ちました(赤磐市立山陽小学校)

△ 各SNSでも旬な情報を発信中!! △



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

2025年は国際協同組合年です

ホームページ
随時更新中!!



vol.68 2025年12月号

発行 晴れの国岡山農業協同組合 〒713-8113 倉敷市玉島八島1510番地1
編集 総務部(企画課)TEL.086-476-1830 <https://www.ja-hareoka.or.jp/>
発行日 2025年12月1日発行(毎月1日発行)

HAREBARE
晴ればれ

JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。

